104 猪苓湯

	添付文書の作成又は改訂年月	商品名 製造販売元 発売元又は販売元	承認番号 販売開始年月	一日製剤量（g）	一日エキス量（g）	添加物	剤形	識別コード（商品番号等）	効能又は効果	用法及び用量	包装	生薬組成 チョレイ	ブクリョウ	カッセキ	タクシャ	アキョウ	ゼラチン
1	2022年10月改訂 （第1版）	**オースギ猪苓湯エキスG** 大杉製薬	16200AMZ00325000 1987年10月	6.0	0.4*	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、ステアリン酸マグネシウム	顆粒	SG－40	A	食前又は食間 2～3回	500g［ボトル］ 588g(2.0g×294包) ［分包］ 168g(2.0g×84包) ［分包］	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	／
2	2023年10月改訂 （第1版）	**クラシエ猪苓湯エキス細粒** クラシエ クラシエ薬品	16100AMZ04214000 1986年10月	6.0	2.5	日局ステアリン酸マグネシウム、日局結晶セルロース、日局乳糖水和物、含水二酸化ケイ素	細粒	KB-40 （内容量3.0g） EK-40 （内容量2.0g）	A	食前又は食間 2～3回	〈KB-40〉 3.0g×28包［分包］ 3.0g×168包［分包］ 〈EK-40〉 2.0g×42包［分包］	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	／
3	2023年7月改訂 （第1版）	**コタロー猪苓湯エキス細粒** 小太郎漢方製薬	16100AMZ04662000 1987年10月	6.0	1.2*	ステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、乳糖水和物、プルラン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム	細粒	N40	B	食前又は食間 2～3回	500g［ポリ瓶、バラ］ 2.0g×42包［分包］ 2.0g×231包［分包］	3.0	3.0	3.0	3.0	／	3.0
4	2025年11月改訂 （第2版）	**三和猪苓湯エキス細粒** 三和生薬	16100AMZ03631000 1986年11月	7.5	3.7	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、結晶セルロース、部分アルファー化デンプン、軽質無水ケイ酸	細粒	S-34	C	食前又は食間 3回	500g[ボトル] 2.5g×300包[分包]	3.0	3.0	3.0	3.0	／	3.0
5	2024年1月改訂 （第1版）	**ＪＰＳ猪苓湯エキス顆粒〔調剤用〕** ジェーピーエス製薬	16100AMZ04660000 1987年10月	7.5	5.2	ステアリン酸Mg、ショ糖脂肪酸エステル、乳糖水和物	顆粒	J-40	A	食前又は食間 2～3回	750g(2.5g×300包) 105g(2.5g×42包)	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	／
6	2024年2月改訂 （第1版）	**太虎堂の猪苓湯エキス顆粒** 太虎精堂製薬	16200AMZ00178000 1987年10月	6.0	4.2	日局乳糖水和物、日局ステアリン酸マグネシウム	顆粒	Tai TM-40	A	食前又は食間 3回	500g[ボトル] 2.0g×84包[分包] 2.0g×315包[分包]	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	／
7	2023年12月改訂 （第1版）	**ツムラ猪苓湯エキス顆粒(医療用)** ツムラ	16100AMZ03282000 1986年10月	7.5	2.5	日局ステアリン酸マグネシウム、日局乳糖水和物	顆粒	ツムラ／40	D	食前又は食間 2～4回	500g［ボトル］ 2.5g×42包［分包］ 2.5g×189包［分包］	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	／
8	2023年11月改訂 （第1版）	**〔東洋〕猪苓湯エキス細粒** 東洋薬行	16200AMY00395000 1988年10月	6.0	4.0	トウモロコシデンプン（賦形剤）	細粒	TY-080	A	空腹時 3回	500g［ボトル］ 2.0g×252包［分包］	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	／
9	2022年9月改訂 （第1版）	**本草猪苓湯エキス顆粒－M** 本草製薬	16100AMZ04818000 1987年10月	7.5	2.4	乳糖水和物、結晶セルロース、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム、ステアリン酸マグネシウム	顆粒	H40	A	食前又は食間 3回	500g(バラ包装)［ボトル］ 735g(2.5g×294包)［分包］ 105g(2.5g×42包)［分包］	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	／

＊：アキョウ又はゼラチンを含まないエキス量

【効能又は効果一覧】

A	尿量が減少し、尿が出にくく、排尿痛あるいは残尿感のあるもの
B	咽喉がかわき、排尿痛あるいは排尿困難があり、尿の色は赤いか、または血液の混じるもの、あるいは腰や下肢に浮腫があるもの。 腎炎、ネフローゼ、膀胱カタル、尿道炎、腎臓・膀胱結石による排尿困難。
C	膀胱炎、特に急性膀胱炎、腎炎、腎臓結石症又は尿道炎における口渇、尿意頻数、排尿痛の諸症に用いる
D	尿量減少、小便難、口渇を訴えるものの次の諸症： 尿道炎、腎臓炎、腎石症、淋炎、排尿痛、血尿、腰以下の浮腫、残尿感、下痢